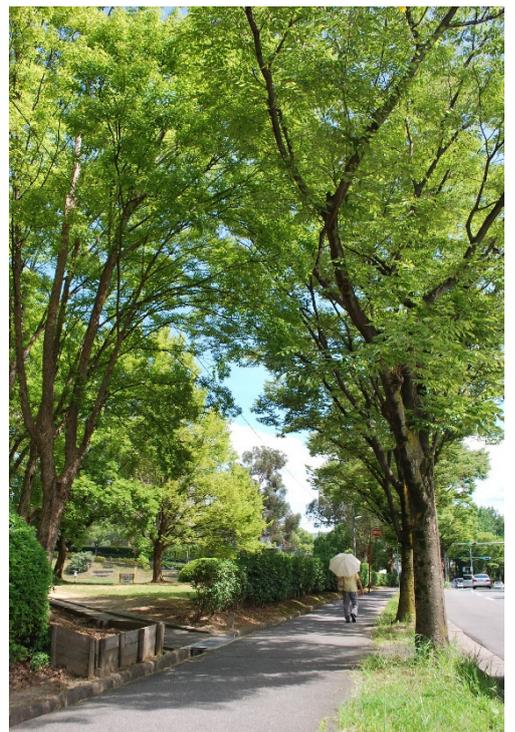




本計画のあらまし



1 本計画の構成と改訂のポイント

(1)本計画の構成

本計画の構成は、以下のとおりです。

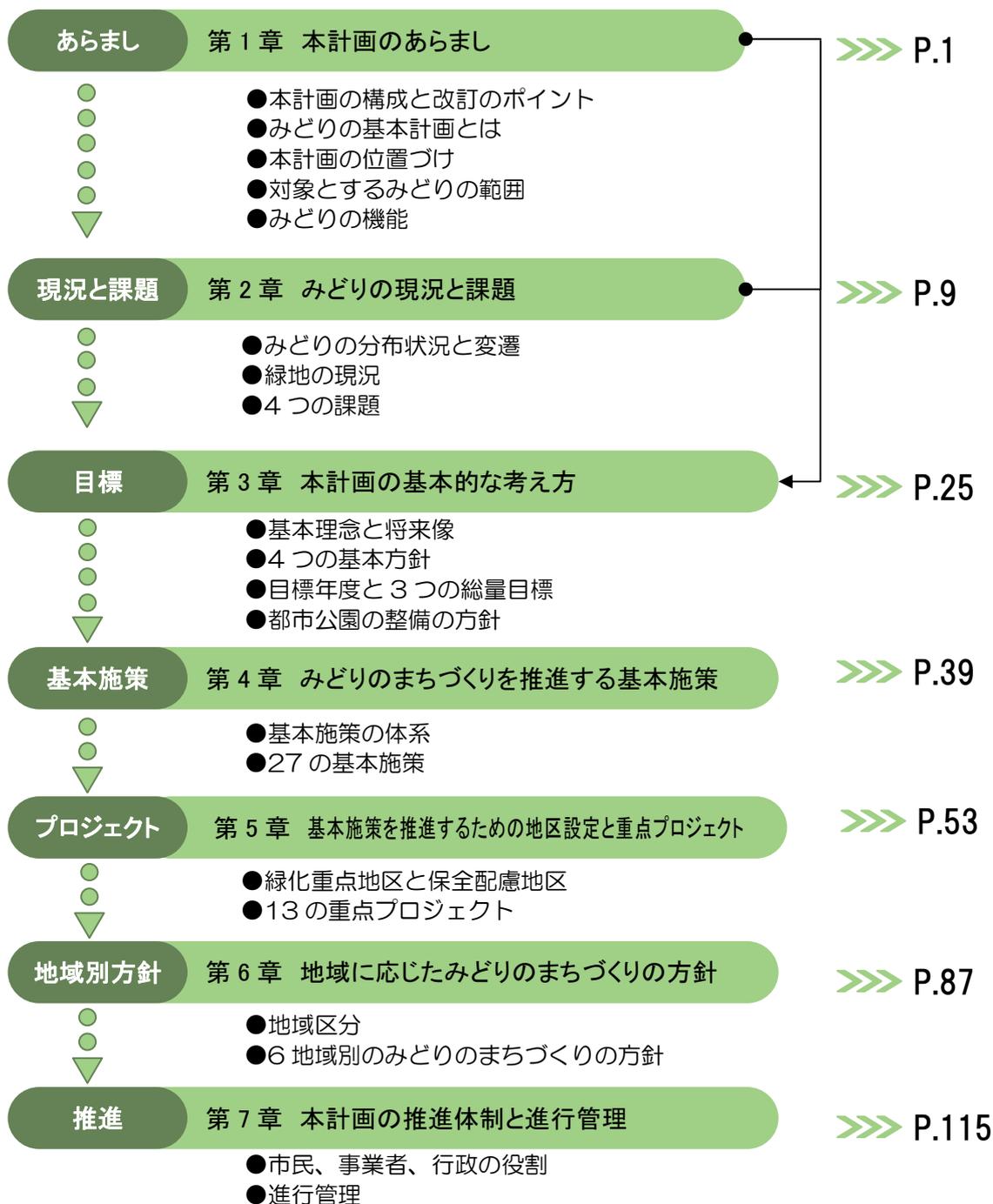


図 1.1.1 本計画の構成

(2)改訂のポイント

①社会の動きに応じたみどりの機能の強化

●生物多様性への配慮

平成 22 年（2010 年）に開催された生物多様性条約第 10 回締約国会議（COP10）における決議などを踏まえ、翌年、生物多様性の確保に向けて都市緑地法運用指針が改正され、みどりの基本計画における生物多様性の確保に関する技術的配慮事項が示されました。そのため、生物多様性の確保の観点からの検討を深め、本計画に反映しました。

●都市農地の重要性への配慮

平成 27 年（2015 年）4 月の都市農業振興基本法の成立により、都市農業の多面的機能が評価され、機能を発揮する農地の保全のため、税制上の優遇措置や的確な土地利用計画の策定などが検討されつつあります。そのため、都市農地の重要性にも一層配慮し、第 2 次計画を見直しました。

●みどりのストックの安全性の確保と有効活用

公共施設の長寿命化が必要な時代となり、公園を始め、街路樹などの既存のみどりのストックについても適切な維持管理により、安全性を確保し長期に渡り有効に活用することが求められています。そのため、これらの視点を一層強化し、第 2 次計画を見直しました。

●グリーンインフラへの取組の推進

ヒートアイランド現象の発生やゲリラ豪雨の多発など、環境問題が深刻かつ多様化する中、みどりは、社会にとって重要な都市基盤（グリーンインフラ）として捉えられるようになってきました。そのため、みどりがインフラの一部であるという再認識のもと、第 2 次計画を見直しました。

②地域別緑被率目標値の設定

第 2 次計画では、市全域で一つの緑被率目標値を設定し、その達成に向けて施策を推進してきました。改訂にあたっては、市域を 6 つのブロックに区分した地域ごとに、それぞれのまちの成り立ちや構造、みどりの特性に応じた施策を推進していくことが重要であると考え、地域別に緑被率目標値を設定しました。



図 1.1.2 地域区分

③緑化重点地区の設定と保全配慮地区候補地の選定

第 2 次計画では、計画を推進するための方策として、緑化重点地区と保全配慮地区を設定することを提案し、候補となる地区を掲げていました。改訂にあたっては、緑化重点地区を 2 地区設定し、みどりのまちづくりのモデルとして、緑化施策を総合的に進め、その取組を市全域に広げていく役割を担うものとししました。保全配慮地区については、将来的な設定に向けて、上記のみどりの機能の強化の観点から選定方法を詳細に検討し、候補地を選定しなおしました。

④みどりのまちづくり推進プロジェクトのアクションプラン化

第 2 次計画では、基本施策を進めていくための具体的な取組となるみどりのまちづくり推進プロジェクトを設定していました。改訂にあたっては、基本施策の総合的かつ効果的な推進と着実な実行に向け、みどりのまちづくり推進プロジェクトを一層実効性の高いアクションプランとしました。

2 みどりの基本計画とは

(1)みどりの基本計画とは

みどりの基本計画とは、市域内における緑地の適正な保全と緑化の推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、その目標と実現のための施策などを内容として策定する、みどりのまちづくりに関する総合的な計画です。

吹田市では、平成9年（1997年）3月に「いきいき吹田みどりの基本計画」（以下、「第1次計画」という。）、平成10年（1998年）3月に第1次計画を着実に実行していくための具体的な行動指針を示した「豊かなみどりの創出に関するマニュアル」（以下、「マニュアル」という。）、平成23年（2011年）3月に第1次計画とマニュアルの内容を更新した第2次計画を策定しました。

本計画は、策定後5年が経過した第2次計画について、進捗状況を把握・評価したうえで、みどりをめぐる大きな社会情勢の変化や法制度の変更などを踏まえて、基本施策やみどりのまちづくり推進プロジェクトなどの見直しを行ったものです。



(2)本計画の位置づけ

本計画は、都市緑地法第4条に基づく「市町村の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画」として策定したものです。また、国の「緑の政策大綱」と大阪府の「みどりの大阪推進計画」の趣旨を反映した地域性を活かした計画であり、吹田市の「第3次総合計画」に即するとともに、「都市計画マスタープラン（改定版）」に適合するほか、「第2次環境基本計画（改訂版）」や「景観まちづくり計画」などの関連計画と整合した内容になっています。

今後、吹田市では、「みどりの保護及び育成に関する条例」と相まって、本計画に基づき、みどりに関する施策を総合的かつ計画的に実施していきます。

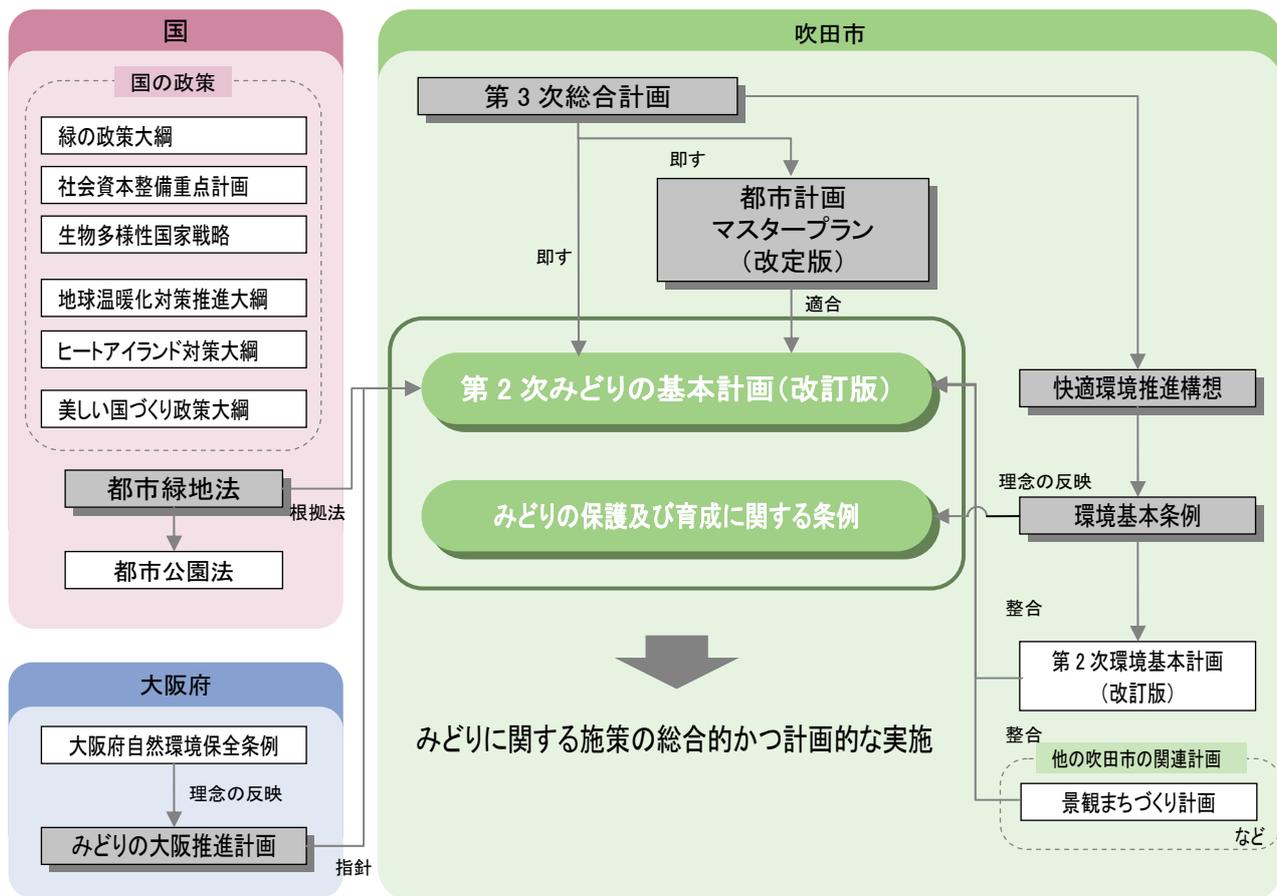


図 1.2.1 本計画の位置づけ

(3)対象とするみどりの範囲

本計画において対象とするみどりの範囲は、「樹木や草花などの植物、植物を含む土地や空間及びこれらと一体となった水辺やオープンスペースなど」とします。

また、本計画において使用する主な用語を以下のように定義します。

- みどり：樹木や草花などの植物、植物を含む土地や空間及びこれらと一体となった水辺やオープンスペースなど。
- 緑：樹木や草花などの植物。
- 緑被地：樹木や草花などの植物で被われた土地。
- 緑被率：ある一定の区域面積に対する緑被地面積の割合。
- 緑地：将来的にも残される可能性が高い、担保性があるみどり。
 - 施設緑地：都市公園あるいはこれに準じる機能を持つ施設として、吹田市、大阪府又は国が土地を所有（借地などを含む）している緑地。
 - 地域制緑地：樹林地、農地、ため池などのオープンスペース、公共施設、民有の宅地や事業地などにおいて、法や条例などにより、吹田市、大阪府又は国が土地利用を規制・誘導して確保する緑地。

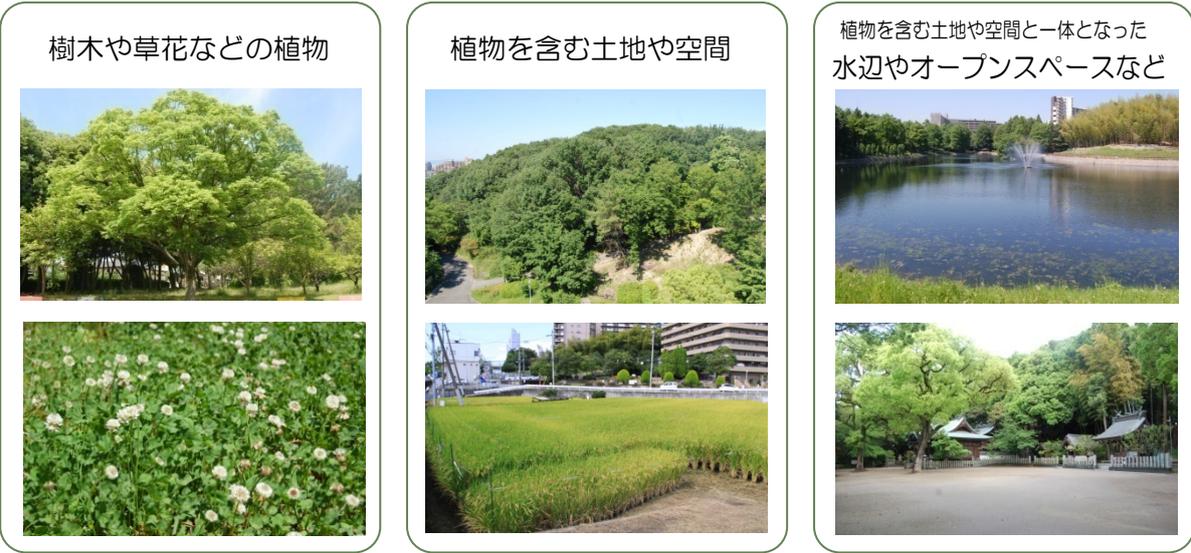
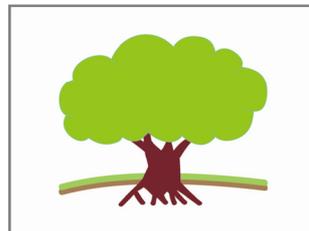


図 1.2.2 みどりのイメージ

3 みどりの機能

環境の改善

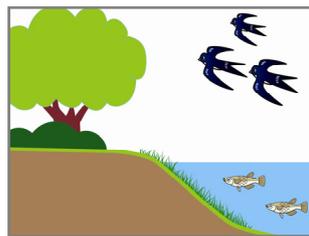
- 市域中北部の千里丘陵に広がる一団のみどりは、豊かな自然環境を有しており、近畿圏における都市環境インフラとしても重要な位置を占めています。これらのみどりは、都市環境の改善に加え、地球温暖化防止に資するものとして重要な役割を果たしています。
- 小さなみどりであっても、総量が増えればヒートアイランド現象を緩和し、熱中症対策としても効果を発揮することが期待されます。大きなみどりが少ない市域南部では、このような小さなみどりの効果を活用することが必要です。
- 公園・緑地の樹木の剪定枝や落ち葉などが有効利用されることで、資源が循環され、地球環境の保全に役立ちます。



自然環境の改善

生物多様性の保全

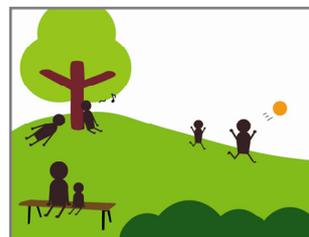
- みどりは、生き物の生息・生育の場となっています。まとまった規模であれば、多くの生き物の生息・生育が可能となります。小さなみどりであっても、連続して生き物の移動が可能となれば、生息・生育に貢献します。
- 樹林、田畑、水辺など、みどりが多様になれば、そこに生息・生育できる生き物の種類が増えます。野生動植物の減少が進む中で、このような視点でみどりを増やし、つなげることが重要です。



生物多様性の保全

市民の活動の場・憩いの場の提供

- みどりは、休養、散策、観賞、遊戯、運動などの場として利用され、人々に心身のリフレッシュや健康の増進などをもたらしめています。
- みどりが豊かであることは、快適な生活を可能するとともに、市民の健康づくりや文化活動の興隆にもつながります。
- 公園・緑地の利用を通じて、みどりと人、人と人がふれあう機会が生まれ、人々の語らいや地域コミュニティ形成などの契機となります。
- 小さな頃からみどりや生き物とふれあうことにより、自然と人とのつながりを大切にする豊かな心と感性が育まれます。



活動の場・憩いの場の提供



地域コミュニティの形成

都市の安全性・安心性の確保と防災性の向上

- 市全域が市街化区域であり、^{ちゅう}稠密な人口密度となっている吹田市では、都市防災に対する備えが強く求められます。みどりは、緊急時の避難地・避難通路となるほか、火災時の延焼防止にも役立ちます。
- 万博公園などの大規模な公園は、地震などにより大規模な災害が発生した際の広域的な救援活動の拠点として、さらに復旧・復興段階の活動拠点としての役割を担います。
- 公園などのみどりは、日常的に市民の防災意識の高揚を図る防災訓練の場となり、みどりを介した地域コミュニティの形成により、災害に加え、犯罪にも強いまちがつけられます。
- 公園・緑地などの未舗装面では、雨水が浸透し、下水道と河川への流出量が低減され、水害が抑制されます。



火災時の延焼防止



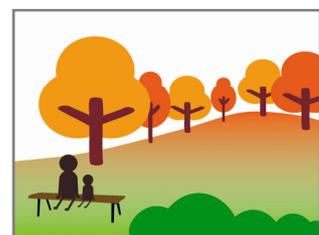
災害時の避難場所・
復旧活動拠点



異常気象の緩和

都市魅力の向上

- みどりは、まちに彩り、四季性、美しさを感じさせるとともに、まちの風格や魅力を高めます。みどり豊かな駅前、花いっぱいの街路、気軽に立ち寄れる公園など、地域の個性に応じたみどりは人々の日常を豊かにします。
- 吹田市を訪れる人たちには、みどりのもてなしが、気持ちを楽しくさせ、吹田市の印象を高めます。
- みどりは、まちの活性化や賑わいをもたらす自由空間（広場）として機能します。



癒しと快適性の提供